

【CRASH】 ～ 協調・協力こそが力なり ～

2023 年 6 月 30 日 筆者は、【病理組織診断の業務】を終えて、Zoom【クラッシュジャパン 理事会、社員総会】に参加した。『クラッシュは、Christian (クリスチャン), Relief (救援), Assistance (協力), Support (支援)、Hope (希望) の頭文字【CRASH】からなっています。』と紹介されている。

【クラッシュジャパンは、東京に本部を置く被災者支援団体で、2011 年 8 月より一般社団法人として活動しています。災害時に被災地域で求められる活動が迅速にできるように、災害発生前から教会や教会ネットワークなどの諸団体と協力して準備をし、災害発生時には被災地にある教会や教会ネットワークなどの諸団体と協力してクリスチャンボランティアを派遣しています。】とある。

【2011 年から今までの歩み：私たちは、2011 年 3 月 11 日に発生した未曾有の東日本大震災の際には、被災地に 5 つのベースを設置し、2700 名を超えるボランティアを動員しました。世界中からのボランティアたちが、清掃作業、物資の配布、建物の復旧作業、被災者への傾聴、作物の栽培、クラフトやアート、コンサート、チラシの配布、モバイルカフェなどに携わりました。私たちは、東日本大震災以後も日本各地で発生したさまざまな災害発生の際には、地域教会や教会ネットワークと協力してボランティア派遣、ボランティアセンターの運営、ボランティアケアなどの支援をしてきました。他にも首都圏を中心に誕生している教会防災ネットワークへの協力や諸県の教会や教会ネットワークが開催する心のケアセミナーへの協力などを行っています。】と HP に記載されている。

90 年前の 1933 年 3 月 3 日に 三陸で地震の大災害があった。新渡戸稲造(1862-1933)は被災地 宮古市等沿岸部を視察したとのことである。その惨状を目の当たりにした新渡戸稲造は『Union is Power』(協調・協力こそが力なり)と当時の青年に語ったと言われている。【クラッシュジャパン】にも繋がるであろう！新渡戸稲造没 80 周年記念講演会(2022 年)が、『東日本大震災復興支援宮古講演会』としてに岩手県宮古市で開催され、筆者は、『新渡戸稲造博士とがん哲学』のタイトルで、講演を依頼されたことが、今回鮮明に思い出された。